

令和8年度 第一学期始業式 校長講話

春休みが終わり今日から、令和8年度がスタートします。

気持ちを新たにしてスタートを切る、あるいは、ワンステップ上をめざして、より高い目標に向かって歩き出す、そんな決意をもってほしいと思います。

また、春は出会いの季節でもあります。

新しいクラスで新たな出会いがあると思います。授業で初めて教わる先生との出会いもあるでしょう。今日の午後には入学式があり、皆さんの後輩たちも入学してきます。

人は、多くの人と知り合い、いろいろな人と触れ合うことによって大きく成長します。新しい人間関係を築くためには、コミュニケーションが大切です。コミュニケーションの第一歩は笑顔とあいさつです。

皆さんには自分から先にあいさつができるようになってほしいと思います。期待しています。

さて、午後の入学式の式辞のなかで、私は新入生の皆さんに3つのお願いをします。

一つめは、「主体的に幅広くとことん勉強してほしい」ということです。現代はVUCA（変動性、不確実性、複雑性、曖昧性）の時代と呼ばれます。昨日までの正解が、技術革新や社会情勢の変化によって、明日には通用しなくなる。あるいは、ある人にとっての正解が、別の人にとっては正解ではないという多様性が前提の社会です。このような社会では、社会人として求められる能力は、従来の知識型から課題解決型・探究型へと変わってきています。

皆さんが自分の人生を切り開き、自己実現を図り、さらに世のため人のために力を尽くしていくためには、皆さん一人一人が十分に力をつけなければなりません。このことを意識して、精一杯勉学に取り組みましょう。一時間一時間の授業を大切にすることはもちろん、予習・復習、課題の提出、部活動との両立など、忙しさに流されることなく、自ら進んで計画的に取り組ましましょう。

二つめは、「人との出会いを大切にしてほしい」ということです。

人生が豊かで幸福なものとなるために一番大切なものは、良い人間関係を築くことです。本校では、さまざまな個性をもった友人、先輩、後輩との出会いがあるでしょう。仲間と協働して課題を解決すること、お互いに刺激を受けて新しい発想で課題を解決することで、学びも一層深まることでしょう。その体験こそが社会に出たとき、皆さんの力になるのです。また、国際交流や探究活動など、本校は多彩な人間関係づくりの機会をたくさん用意しております。

高校生活では人との出会いを大切に、皆さんが社会に出たとき、感謝の心、尊敬の心、そして、いたわりと思いやりの心に満ちた優しい平和な社会を作り上げてほしいと思います。まずは、友人と、先輩と、そして学校の先生方と明るくさわやかに挨拶することから始めてください。

三つめは、「一人一人が安心・安全に心がけてほしい」ということです。高校入学と同時に通学をはじめとして、行動範囲が広がります。油断をしていると危険に身をさらすことになりかねません。自然災害も思わぬ脅威となることがあります。学校としても皆さんの安心・安全を最優先にしていけますが、皆さん自身も想像力や判断力を十分に働かせて、様々なリスクを回避し、危険から自分の身を守る術を身に付けていきましょう。

以上、学び、出会い、安全、この三点についてお願いをいたします。在校生の皆さんも、ぜひ心がけて、たくましさとしなやかさを併せ持った魅力ある人間に成長してほしいと思います。

それでは、年度の始まりの今、各自、自分の生活を見直して、新たなスタートを切って行きましょう。